



第59回 全国高等学校バスケットボール選手権大会

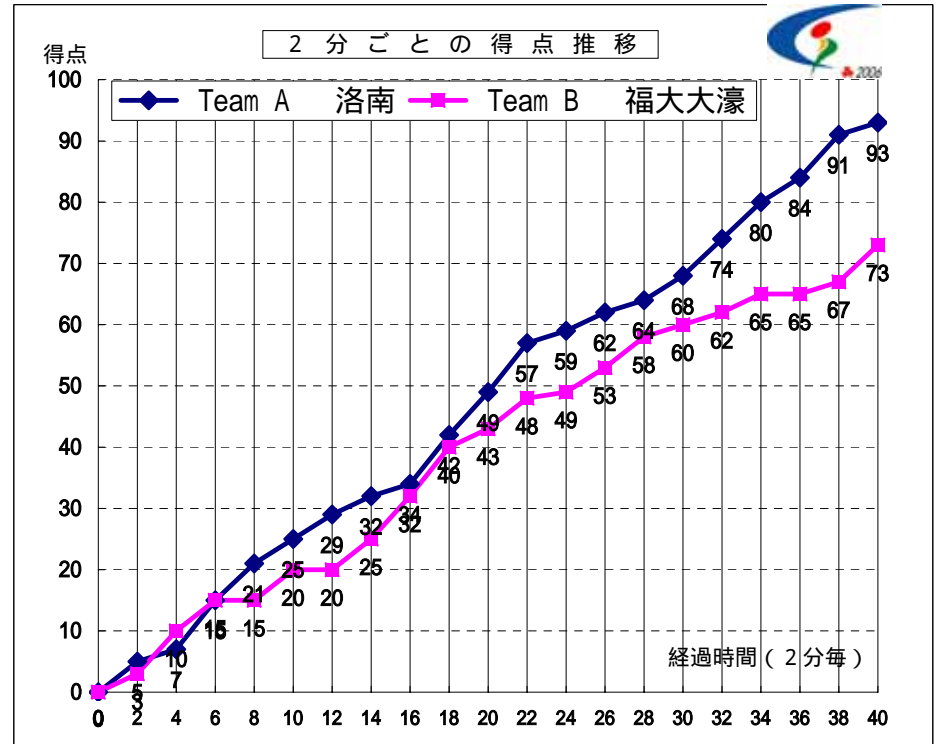
男子 4回戦

試合日	2006年8月5日
開始時間	13:20
会場	大阪府立体育会館
コート	Aコート
試合順	3 試合目

Team A		Team B
洛南	93	福大大濠
京都府	(25 - 20 24 - 23 19 - 17 25 - 13)	福岡県

S	選手名	PTS	3 P		2 P		F T		F	REBOUND			AS	ST	BS	TO	PT
			成功	試投	成功	試投	成功	試投		OR	DR	TOT					
4	竹本 涼	6	0	0	2	4	2	2	0	0	1	1	1	0	1	2	20.5
5	湊谷 安玲久司朱	34	4	8	8	13	6	6	2	2	8	10	9	4	1	3	40.0
6	井関 慎平	2	0	3	1	3	0	0	0	1	2	3	4	2	0	1	23.5
7	杵築 龍太郎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
8	深尾 峻平	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9	谷口 達朗	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10	谷口 大智	8	0	0	4	9	0	0	4	4	9	13	2	0	3	2	26.0
11	田村 晋	7	0	0	3	5	1	2	3	2	4	6	1	0	2	2	24.5
12	辻 直人	20	2	4	7	10	0	1	3	1	3	4	5	0	0	4	37.0
13	加藤 貴大	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
14	柳田 将人	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
15	比江島 慎	16	2	4	5	9	0	0	0	2	1	3	2	1	0	2	28.5
16		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
17		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
18		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Team / Coach:									0	1	5	6				0	
合計		93	8	19	30	53	9	11	12	13	33	46	24	7	7	16	200
RATE			42.1%		56.6%		81.8%										

S	選手名	PTS	3 P		2 P		F T		F	REBOUND			AS	ST	BS	TO	PT
			成功	試投	成功	試投	成功	試投		OR	DR	TOT					
4	酒井 祐典	5	0	4	2	4	1	2	4	4	5	9	5	0	2	2	30.5
5	松谷 直人	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.5
6	橋本 竜馬	18	3	12	4	11	1	1	3	4	1	5	4	7	0	1	40.0
7	山口 堯彰	2	0	0	1	4	0	0	2	2	3	5	1	0	0	0	16.5
8	角田 哲二	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9	金丸 晃輔	20	3	5	5	13	1	2	4	3	4	7	0	1	1	2	40.0
10	織田 秀司	0	0	2	0	1	0	0	0	2	2	4	1	0	0	0	10.0
11	大塚 勇人	9	3	4	0	0	0	0	1	0	1	1	0	0	0	1	9.0
12	崎濱 成矢	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4.5
13	大下 内仁	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
14	久保田 遼	17	0	0	7	20	3	6	1	3	4	7	1	1	4	4	39.5
15	寺田 隆仙	2	0	1	0	0	2	2	0	1	1	2	0	1	0	1	9.5
16		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
17		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
18		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Team / Coach:									0	4	0	4				0	
合計		73	9	31	19	54	8	13	15	23	21	44	12	10	7	11	200
RATE			29.0%		35.2%		61.5%										



CTO	1・2P	3・4P	OT1	OT2	OT3	OT4
TeamA	14:53					
TeamB	7:05	23:56	32:29	34:50		

タイムアウトは経過時間で表示しています

戦評

全国大会での上位進出常連校、今大会でも優勝候補に挙げられている両校の注目の一戦は高さのあるリバウンドからの速攻で主導権を握った洛南が勝利し、準決勝に駒を進めた。

第1P、両チーム共ハーフコートマンツーマンでスタート。お互いミドルシュートが確率良く決まり、残り4分で15対15と互角の内容。その後、洛南#5湊谷、#10谷口、#12辻などのシュートが連続して決まり一時は8点差までリードするが、福大大濠#9金丸、#14久保田らが踏ん張り5点差まで縮めて第1P終了。第2P、福大大濠は洛南の高さのあるディフェンスにシュートが決まらず、3分29対20と点差は広がる。しかしここでも福大大濠#9金丸が3Pを含む連続得点を上げる活躍、2点差まで追いつく。その後しばらくの間膠着状態が続くが、洛南が#5湊谷の3P、#12辻の速攻などで再びペースを掴む。福大大濠はオールコートマンツーマンに変え、#11大塚の連続3Pで反撃するが、点差は詰まらず6点差で前半を折り返す。

後半、立ち上がりから洛南ペース。#5湊谷のシュートが連続で決まる。4分、59対48となり福大大濠タイムアウト。その後も、アウトサイドシュートの入らない福大大濠は#14久保田がインサイドで頑張るが、洛南#5湊谷が要所で得点を重ね点差は縮まらず第3P終了。第4P、開始早々から洛南の速攻が立て続けに決まり、点差は一気に離れる。3分、62対76となったところで福大大濠タイムアウトをとるが、流れは変わらない。その後も速攻が面白いように決まり更に点差は広がる。福大大濠残り5分、3回目のタイムアウトをとりディフェンスを厳しくするが、洛南は焦ることなく最後まで落ち着いてゲーム運びで勝利した。

主審	安富 朗	副審	川端 孝博	戦評	田尻 肇
----	------	----	-------	----	------